

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	新 PC 規準小委員会		主 査 名：深井 悟 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：西山峰広
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・数年内に刊行予定の『PC 性能評価型設計指針(案)』の編纂を行う。 ・現在刊行されている『PC 規準』『PRC 指針』などの規準および指針類のメンテナンスを実施する。 ・2009 年度は PC 運営委員会傘下の他の小委員会が作成した新 PC 規準(案)の内容査読・検討。 ・2010 年度：『PC 性能評価型設計指針(案)』の耐震設計，常時荷重設計，部材設計，材料・施工の部分の内容の相互調整。 ・2011 年度：PC 運営委員会、構造委員会での査読。査読結果を受け原稿修正。 ・2012 年度：指針(案)を完成、出版、講習会を開催。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：深井 悟 (日建設計) 幹事：大迫一徳 (ピーエス三菱) 委員：阿波野昌幸 (日建設計)，鹿毛忠継 (建築研究所)，加藤博人 (建築研究所)， 児玉幹雄 (神鋼鋼線工業)，小室 努 (大成)，菅田昌宏 (竹中工務店)， 田才 晃 (横浜国立大学大学)，西山峰広 (京都大学)，福井 剛 (ピーエス三菱)， 増田安彦 (大林組)，松原正安 (大成建設)，丸田 誠 (島根大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	P C 材料・施工WG：『PC 性能評価型設計指針(案)』の「材料・施工」部分を作成する。		
2010 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初予定より若干遅れているが、『PC 性能評価型設計指針(案)』の耐震設計，常時荷重設計，部材設計，材料・施工の部分の内容の相互調整を行い、目標であった PC 運営委員会で査読できるようになった。
委員会活動の問題点・課題	1. 当初予定より若干遅れているが、『PC 性能評価型設計指針(案)』のできるだけ早期の完成。